

12月になり、暦通りの寒さがやってきました。今年もあと1か月。時間は誰にも平等に与えられています。やり残したことはないでしょうか？反省も多いかと思いますが、できたことも多いと思います。それらを再確認して、次につなげていくことが大切だと思います。改めて、時間は誰にも平等に与えられています。が、その使い方によって結果は大きく変わります。決して平等ではありません。

就労支援オフィスを見学・実習され、1名の方が新しく入所されました。先輩のスタッフは教えることでこれまでの仕事の方法が再確認でき、新しいスタッフは新鮮な気持ちで仕事に取り組んでくれています。チームとして業務に取り組み、「報告・連絡・相談」を大切に、コミュニケーションなどの個々の課題について認識し、課題解決できるように取り組んでほしいと思います。

築山

小学校に、とても大きなタイヤを利用した築山があり、子どもたちは楽しく登ったりトンネルをくぐったりして遊んでいます。



しかし、草がとても多く生えていましたので、スタッフが協力して除草することになりました。子どもたちに踏まれた土は固く、引っ張って抜こうとすると後ろへの転倒・転落も心配されました。あまり無理することなく、落ちないように足場を固めて、カマで刈ったりしながらの作業でした。



冬を前に

寒くなり、草や木の生長もゆっくりとなってきた頃かと思い、グラウンドの除草や生垣などの剪定作業にも取り組みました。きれいサッパリとして、冬を迎えることができるかな。



側溝掃除

側溝の水がうまく流れないと相談を受けて、落ち葉が詰まっていると思いグレーチング開けてみたら、土で埋まっていた。少しずつ、詰まった土をスコップなどで崩しながら側溝をきれいにしていきます。土は重いので、腰を痛めないように声をかけながら作業を進めました。



作業を進め、土がすっかりとなくなり、グレーチングを元に戻すときには充実感が湧き出てきました。